

広島アニマルケア専門学校

2023 年度

学校評価委員会 報告書

2024.3.6 広島アニマルケア専門学校 小町校舎 B棟3階教室

令和4年度 内部委員会議事録

日時	令和6年3月6日(月)9時30分～	
場所	広島アニマルケア専門学校 小町校舎 B棟3階	
出席者	校長(委員長)	加計 悟
	副校長	山中 一郎
	教務主任	三善 知美
	本部課長	中塚 智紀
	事務長	曳野 節子
	書記・記録	上杉誠 ・ 西森将浩
会議内容		
発言者	発言内容	
議題1 委員会主旨		
曳野	学校運営及び学習環境改善に向けての会議を行います。 就学支援金新制度等にも用いていきます。	
議題2 2023年度入学生及び在学生状況		
曳野	議題2について報告願います。	
西森	資料1に基づき説明、報告する。 退学者状況については昨年度より大きな悪化は読み取れない。	
議題3 卒業生の状況		
曳野	卒業生状況について報告願います。	
西森	資料2に基づき説明。 昨年と大差ない就職率である旨報告する。	
議題4 2023年度入学予定者		
曳野	コース毎の入学予定者数について報告願います。	
西森	資料3に基づき報告。 VTコースは減。 GR、DSコースは増加。	
山中	VTコース減の割合が大きい。 分析が必要であり、その事案への対応策が急務。 関連校、理大専門は定員を大きく上回り募集停止との情報もある。 派手な宣伝となる入試も検討必要。様々検討し実施する。	
議題5 自己点検・自己評価内容		
曳野	学生アンケート結果の報告 昨年と大差はない状況である。 その他報告を願います。	
西森	保証人アンケートの第7項目「保証人への適時報告」について昨年度低い評価を受け、連絡対応メール等実施したが、大きな改善なし。 保証人が、どのような連絡を必要とし、求めているのか保証人にアンケートを実施することも検討していきたい。ニーズが把握できなければ対応の行き違いや的外れもあり得る。	
山中	保証人のアンケートも良いが、現状の学生の状況を見ると、正しく学校の情報を保証人へ連絡出来ているのか疑問が残る。	

	特に、進級、卒業に直接的に関わってくる成績、出席状況等保証人に対して定期的な報告が必要と考える。
西森	報告に関しては、個人情報保護法の観点に加え、成人年齢引き下げの実施より、学生本人への同意、配慮が重要になってくるのではないかと。
山中	その観点は重要ではあるが、成人年齢の引き上げと学生本人状況が噛み合っていない現実的問題があるため、配慮しつつも早急な実施が必要である。
議題6 教職員アンケート内容	
曳野	教職員アンケート結果について、報告願います。
西森	資料7に基づき報告。 コメントとして、「教職員の学生最良」の指摘があった。
山中	学生対応を最良として見られてしまうと、授業以外の対応はできなくなる。
加計	最良か自主性かは学生主観となる。
議題7 2023年度 自己評価について	
曳野	2023年度自己評価総評を御願いたい。
山中	学科コース間での入学当初の指導レベルに差がある。 入学当初より、全体に向けた理念、方向性の指導を徹底する必要がある。 教員もアニマルケアの文化に馴染めない学生が多くなってきている。OC参加後の学生が進路変更している。多様性の中での変化が必要である。 面倒見の向上も必要かと考えられる。
加計	委員会自体の立ち位置が曖昧である。外部評価委員会に繋げる立ち位置として、組織図の位置づけも明確が必要である。 学生アンケート平均がわからない。前年度との比較がわかる様な資料作りを行って欲しい。
議題8 2023年度 目標設定	
山中	退学率の低下に向けた取り組み(スクールカウンセラーの配置) 入学生の維持・増加に向けた取り組み強化、特にVTコース入学者数増加に対して大きな改善が必要である。過去の入試に筆記試験を設けたことによる影響を聞き及ぶ、その状況からの離脱、正しい情報の周知。 ビジョンに沿ったPDAサイクル化
加計	保証人アンケートの内容評価、求められているものも保証人自身に確認することが手っ取り早い。大学でも学生の多様性への対応に苦慮している。
議題9 外部評価委員会について	
曳野	日程については、 3月28日(木曜日)13時30分～ 内部評価委の内容を踏まえた意見交換を行う。